



事例紹介

コマニー株式会社



石川県小松市のコマニー（株）は間づくりを通じて一人一人が光り輝く社会に貢献していきます。

- 創立61周年を迎えた、業界トップシェアを誇るパーティションメーカー



サプライヤーとの協働で Scope 3 の排出量も削減

CN取組の内容

- **SBT^(※1)認定取得**
2030年までにGHG排出量を
2018年比50%削減
- **CDP2021 サプライヤー・エン
ゲージメント・リーダー^(※2)に選出**
- **再エネ100宣言 RE Action に加入**
2040年までに使用電力を100%再
生可能エネルギーにすることをコ
ミットメント
- **CNへの取組を一人一人が自分事に**
SDGs や CN が浸透する前から、
7つの部会から成る環境保全委員
会を設置し、全社員が部会に所属



社内風土が
サステナビリティ経営
推進の下支えに！

ここがポイント

サプライチェーン排出量



サプライチェーン全体でのCO2排出量を減らす

コマニー（株）のサプライチェーン排出量の中で、最も比率の高いScope3のカテゴリ1（購入した製品・サービス）を対象とした、CO2排出量の80%に相当するサプライヤーとの2024年までのエンゲージメントを目標として設定。

排出量削減には環境投資も必要で、他社の経営にも関わるため容易ではないが、対話を繰り返し、持続可能な共存共栄の関係構築を目指す。

FEMSを用いたラインレベルでの見える化

ロス改善を促進するため、FEMSを導入。照明や空調に至るまで建屋、各ライン設備単位でエネルギー使用量が見える化。

※1) SBT…Science Based Targetsの頭文字を取った言葉。パリ協定達成のために企業が設定する温室効果ガス削減目標。

※2) サプライヤー・エンゲージメント・リーダー… CDP（英国のNGOで環境情報開示活動を行っている。）によるサプライヤー・エンゲージメント評価（SER）における最高評価。評価対象の上位8%に当たる。